

ゼロカーボン社会の実現へ

(2022年2月18日(金) ものづくりシンポジウム2022より)



関西電力送配電株式会社

理事 姫路支社長

樋口 正憲さん



2050年に向けた宣言

関西電力グループは、「ゼロカーボンビジョン2050」を2021年2月に策定いたしました。関西電力グループは、持続可能な社会の実現に向け、ゼロカーボンエネルギーのリーディングカンパニーとして、安全確保を前提に、安定供給を果たすべく、エネルギー自給率向上に努めるとともに、地球温暖化を防止するため、発電事業をはじめとする事業活動に伴うCO₂排出を2050年までに全体としてゼロといたします。お客さまや社会のゼロカーボン化に向けて、関西電力グループのリソースを結集するとともに、取り組みを進める上では、お客さまやビジネスパートナー、国、自治体、研究機関等と積極的に連携して、デマンドサイドのゼロカーボン化、サプライサイドのゼロカーボン化、そして、水素社会への挑戦、この3つの柱に取り組んでまいります。また、向こう5カ年の目指す姿として、関西電力グループ中期経営計画を2021年3月に新たに策定いたしました。これまで取り組んできた4分野（エネルギー、生活・ビジネスソリューション、情報通信、送配電）を改めて中核に位置づけたうえで、新たな価値、なかでもゼロカーボン社会実現に向けた新たな価値創出を続けることを掲げています。「ゼロカーボンへの挑戦、サービス・プロバイダーへの転換、強靱な企業体質への改革」の3つの柱を一体的に進めることで、中期経営計画を力強く推進してまいりますと考えています。

ゼロカーボン化に向けたデマンドサイドの取り組み

世界が大きく変化する中で、足元の取り組みとして、関西電力グループはゼロカーボンコンサルティングサービスといたしまして、お客さまのCO₂排出量の把握や目標設定、その目標の達成に向けたロードマップの策定、並びに具体策のご提供、そして評価機関へ、などへのレポーティングのご支援に至るまで、包括的なサポートをご提供いたします。また、CO₂削減の具体策としては、大きく分けると主に減らす・置き換える・創る3つの方法があります。これら3つのジャンルに分類されるソリューションのラインナップを充実改良していきながら、お客さまにとって最適な提案を実施し続けてまいります。脱炭素への動きは待たななしで始まっています。今から、誰もが今できる、を合言葉にお客さまに多面的にご提案させていただいているところでです。

減らす 無駄なエネルギーを削減する

- エネルギーマネジメントサービス(EMS)
- 省エネ支援サービス『エナッジ』
- 工業炉最適運用サービス

置き換える CO₂フリーの電気に置き換える

- 熱源・設備等の電化
- 電動モビリティサービス
- CO₂フリー電気料金プラン
- 海外再エネ証書「I-REC」

創る CO₂フリーの電気を創出する

- 太陽光発電オンサイトサービス
- オフサイトサービス

取り組みの一例

社会全体の自発的な行動変容を加速する上で、お客さまのCO₂排出量の見える化は、取り組みの一丁目一番地と考えています。社会全体がライフスタイルのゼロカーボン化に向けた行動変容を促されることとなり、このようなソリューションの創生やマッチングをするための共通の土台を作ることが必要と考えています。今後は各事業者や関係者が、CO₂排出量の見える化情報の共有によって、それぞれ有する強みを複合的に最適に組み合わせる、いわゆるエコシステムを構築し、社会全体で取り組む視点が重要です。関西電力グループは、このエコシステムの担い手の一人として、ビジネス構造の転換を促していくことで、社会全体での行動変容を加速し、ゼロカーボン化に貢献していきます。

社会コストを低減するために必要な情報やリソースに摩擦なくアクセスすることが必要
➤ デジタルプラットフォームがその中心を担う



デジタルプラットフォーム

水素社会への挑戦

国内では再エネ・原子力による水素製造プロジェクトへの参加を進めてまいりたいと考えております。また、海外での競争力ある水素調達先の探索や、海外水素製造プロジェクトへの参画により水素、アンモニア（ブルー・グリーンを問わず）について幅広く検討していきたいと考えています。並行して利用分野ではまずは発電分野で火力発電所を活用した水素発電にチャレンジし、その後、産業運輸分野での販売を他事業者との協議を視野に進めていきたいと考えております。

本日はゼロカーボン社会の実現に向けた国内外の動向、特に企業さまとのデマンドサイドにおける取り組みを中心に紹介させていただきました。今後、関西電力グループとしまして2050年に向けて具体的なアクションとして落とし込み、ゼロカーボン社会の実現に貢献してまいります。

関西電力 ゼロカーボンビジョン2050



※3月25日、当社グループは、「関西電力グループゼロカーボンロードマップ」を策定しました。ロードマップは、『関西電力グループゼロカーボンビジョン2050』の実現に向けた道筋を定めたものです。取り組みを着実に進捗させるべく、2030年度を中間地点と位置づけ、その時点で達成すべき削減目標を掲げています。